

図書館に人を集めるには

学生を空手で帰さない

なぜ図書館に来ないか

興味がない

行く必要性を感じない

興味がない

- 動機付けが必要

学生にとって強い動機付けとは

授業で課題がだされる

就職情報

先生への働きかけで図書館の有用性を学生にわかってもらう。

先生への働きかけ

- 図書館に理解のある先生にアプローチ
専門に関する情報の提供
先生「図書館は便利だ！」

つまり、ギブアンドテイクの関係になる
…でも直接的ではない

ならばどうするか

- 各種講習会を開催する
広報を工夫したり、時間を短くしたり、開催時期を変えても、結局人は集まらない
- 講習会のタイトルに「就職のための」などの殺し文句をつける？
でも使いたくない。

それでも何とかする

- いきなり強い動機をもとめず、ちょっとした興味から利用を広げるのはどうか？

他大学のケース

- フェリス女子大のケース
推薦図書から、その本に関連したコンサートを開催した。
- 亜細亜大学のケース
館内案内ビデオを学生が主になり作成する。
- 創価大学のケース
5万円を与えて自由に選書させる

最初は来るだけでいい

- 寛げる場所としての図書館
- とりあえず来る
- 図書館を知る

きっかけ作り

リピーターになる